

個人情報への取り組みについて

関西学院大学社会学部 50 周年記念事業委員会では、社会調査をおこなっていくにあたり、個人情報の重要性を認識し、個人情報の適正な収集、利用、安全管理をおこなうためのプライバシーポリシーを定め、以下の通り運用します。

個人情報保護に関する基本方針

○個人情報保護への取り組みについて

関西学院大学社会学部 50 周年記念事業委員会では、個人情報保護法を遵守し、調査対象者の氏名、住所、年齢、性別等の個人を特定することのできる情報を適正に取り扱います。

○個人情報保護に関する具体的措置

- (1) 個人情報の保護に関する法律および本学の規程、および社会調査士認定機構が定める「社会調査倫理綱領」を遵守します。
- (2) 個人情報への不正アクセス、個人情報の漏えい、滅失、毀損及び改ざんの予防並びに是正に努めます。
- (3) 収集した個人情報は、あらかじめ定める利用目的の範囲内でのみ利用します。
- (4) 調査対象者の個人情報が記された対象者名簿は、事務局(社会学部事務室)の徹底した管理下に保管します。
- (5) 調査結果は、数値データに変換し、そのデータファイルの使用権を制限した上で厳重に管理・保管します。データを利用する場合は、データファイルから氏名、住所などの個人情報を削除し、対象者個人の特定が不可能なものとし、そのため、調査結果の公表においては、個人を特定できる情報は公表いたしません。
- (6) データの利用においては、1) 利用目的以外にデータを使用しません、2) 第三者へのデータ提供はしません。
- (7) 調査票の原票は施錠できる場所に保管し、部外者に閲覧されることがないように入室の管理を徹底します。
- (8) 個人情報の取り扱いに関する調査対象者からの意見、質問について迅速かつ適切に対応し、そのための体制の整備に努めます。
- (9) 調査終了後、速やかに対象者名簿を完全に破棄します。